



## 2024年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6090 URL https://humanmetabolome.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 橋爪 克仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長兼CFO (氏名) 大畑 恭宏 TEL 03-3551-2180  
 定時株主総会開催予定日 2024年9月20日 配当支払開始予定日 2024年9月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年9月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期の連結業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	1,345	3.6	220	4.4	241	3.8	243	△14.9
2023年6月期	1,299	6.2	210	10.4	232	△8.1	285	6.7

(注) 包括利益 2024年6月期 248百万円 (△12.4%) 2023年6月期 283百万円 (21.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	41.14	—	13.5	9.9	16.4
2023年6月期	48.39	—	18.4	10.7	16.2

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 一百万円 2023年6月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	2,603	1,946	72.7	320.00
2023年6月期	2,291	1,772	74.1	287.37

(参考) 自己資本 2024年6月期 1,892百万円 2023年6月期 1,697百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	236	△32	△73	1,788
2023年6月期	284	△116	△13	1,656

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年6月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00	百万円 59	% 20.7	% 3.5
2024年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00	89	36.5	4.7
2025年6月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		31.7	

### 3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	11.5	260	18.1	280	16.0	280	15.1	47.33

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年6月期	5,915,733株	2023年6月期	5,907,175株
2024年6月期	144株	2023年6月期	144株
2024年6月期	5,912,994株	2023年6月期	5,904,922株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年8月22日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後遅滞なく、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	10
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
生産、受注及び販売の状況 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行したことを背景に、個人消費が堅調に推移するとともにインバウンド需要も増加し、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら円安進行による国内への影響や、中国経済の減速、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりなど、経済環境に与える影響が引き続き懸念される状況です。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、新型コロナウイルス感染症を発端とした感染症対策に加え、免疫力向上等の感染症予防を促進するための機能性表示食品開発等、健康管理へのニーズの高まりを受けた研究開発の増加傾向が継続しています。

このような状況の中、当社グループでは高感度網羅解析サービスを中心とする先端研究開発支援事業及び機能性素材開発包括支援サービスを中心とするヘルスケア・ソリューション事業の受注拡大を図りました。先端研究開発支援事業では、海外の製薬分野での売上が増加したものの、主に国内のアカデミアと製薬分野での売上が減少したことで対前年売上比較では減収となりました。一方、ヘルスケア・ソリューション事業においては、機能性素材開発包括支援サービスの拡販を推進し、大型の有償共同開発案件を受注したことなどにより売上が大きく増加いたしました。研究開発においては、高感度網羅解析の新サービス開発、機能性素材開発包括支援サービスの追加開発などを推進しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、1,345,671千円（前年同期比3.6%増）と増収となりました。提携サービスの販売に伴う仕入原価の増加、設備増強にかかる減価償却費の増加などもありましたが、営業利益は220,168千円（前年同期比4.4%増）、経常利益は241,441千円（前年同期比3.8%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、243,248千円（前年同期比14.9%減）となりました。これは前連結会計年度に繰延税金資産の回収可能性の区分変更により増加した法人税等調整額の変動によるものです。

	2023年6月期	2024年6月期
売上高	1,299,225千円	1,345,671千円
営業利益	210,982千円	220,168千円
経常利益	232,611千円	241,441千円
親会社株主に帰属する当期純利益	285,758千円	243,248千円

セグメント別の状況は、次のとおりです。

## &lt;先端研究開発支援事業&gt;

	2023年6月期	2024年6月期
売上高	1,251,738千円	1,186,852千円
(内国内売上高)	1,032,767千円	888,452千円
(内海外売上高)	218,969千円	298,399千円
セグメント利益	353,609千円	310,700千円

国内においては主にアカデミア分野、製薬分野において売上が減少いたしました。アカデミア分野ではコロナ禍での補正予算による特需がなくなったこと、製薬分野では大型案件の終了などが主要因と考えております。海外においてはグローバルファーマからの受注により製薬分野がけん引し、大幅な売上増となりましたが、国内売上が減少した結果、セグメント全体では減収となりました。研究開発においては、高感度網羅解析の新サービス開発を推進いたしました。

この結果、売上高は、1,186,852千円（前年同期比5.2%減）となりました。全社費用配賦後セグメント利益は310,700千円（前年同期比12.1%減）となりました。

## &lt;ヘルスケア・ソリューション事業&gt;

	2023年6月期	2024年6月期
売上高	47,487千円	158,818千円
(内国内売上高)	47,487千円	158,818千円
(内海外売上高)	－千円	－千円
セグメント損失(△)	△142,627千円	△90,532千円

機能性素材開発包括支援サービスの拡販に加え、機能性素材に関連する大型の有償共同開発案件を受注したことなどにより売上が大きく増加しました。皮膚ガス測定売上等も堅調に推移した結果、セグメント全体では大幅増収となりました。研究開発においては、機能性素材開発包括支援サービス等の追加開発などに取り組みました。

この結果、売上高は158,818千円（前年同期比234.4%増）、全社費用配賦後のセグメント損失は90,532千円（前年同期は142,627千円のセグメント損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,095,627千円となり、前連結会計年度末に比べ247,296千円増加しました。これは、営業キャッシュ・フローの改善により現金及び預金が131,717千円増加したこと、期末売上による売掛金が102,868千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は507,773千円となり、前連結会計年度末に比べ65,046千円増加しました。これは最新の測定機器の導入に伴い建設仮勘定を含む工具、器具及び備品が110,662千円増加、リース資産の購入によりリース資産が39,472千円減少、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産が10,210千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は632,757千円となり、前連結会計年度末に比べ139,750千円増加しました。これは固定資産購入における未払金が109,097千円、未払法人税等が17,877千円増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は23,930千円となり、前連結会計年度末に比べ1,793千円減少しました。これはリース債務が1,816千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は1,946,713千円となり、前連結会計年度末に比べ174,384千円増加しました。これは親会社株主に帰属する当期純利益243,248千円を計上したこと、配当金59,070千円の支払い等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ131,717千円増加し、1,788,506千円となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの概況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは236,795千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益261,903千円の計上、減価償却費86,315千円の計上及び売上債権96,096千円増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは32,441千円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出32,479千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは73,153千円の支出となりました。これは配当金の支払いによる支出58,696千円及びリース債務の返済による支出14,456千円等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

国内では実質賃金低下による消費不振懸念が高まっており、米国での景気悪化懸念なども重なり、経済の先行きの不透明感はぬぐい切れない状況です。当社が属するライフサイエンス業界は、このような環境下にあっても成長が見込まれる数少ない分野の一つとして研究開発投資が高水準で継続しており、今後も中長期的に一層の成長が見込まれると考えております。また政府が発表したバイオエコノミー戦略2024によれば、環境負荷軽減、資源自律経済の実現、食料安定供給などに資する「バイオものづくり」市場の急拡大が見込まれています。

このような状況のもと、当社グループでは先端研究開発支援事業において更なる事業拡大を図るため、引き続き新たな解析メニューの開発、「バイオものづくり」生産性向上支援のための新ソリューションの開発、営業体制の強化、及び解析生産性向上等オペレーショナル・エクセレンスの向上に取り組んでまいります。

ヘルスケア・ソリューション事業においては、予防・未病に寄与することを目指し、機能性素材開発包括支援サービスの機能強化を進めるとともに、地域商社などとの連携などによる地域活性化支援も含め、機能性素材開発包括支援サービスの拡販を中心として当該事業の拡大を図ってまいります。

2025年6月期の売上高につきましては、先端研究開発支援事業において新サービスの導入などにより国内外の受託解析売上の増加を見込んでおります。また「バイオものづくり」支援のための受託解析サービスを展開し、急拡大が見込まれる当該領域での事業基盤構築を進めてまいります。ヘルスケア・ソリューション事業においても機能性素材開発に関連するソリューションサービスの拡販による売上増加を見込んでおります。加えて適切なコストコントロールによる利益拡大に努めてまいります。2025年6月期は連結営業利益で18%の増加を目指してまいります。

なお、為替レートは、1米ドル135円を見込んでおります。

	2024年6月期 (実績)	2025年6月期 (業績予想)
売上高	1,345百万円	1,500百万円
営業利益	220百万円	260百万円
経常利益	241百万円	280百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	243百万円	280百万円
米ドル平均レート	149.29円	135.00円

(注) 当社グループの主力事業である先端研究開発支援事業は、アカデミア・企業とも顧客の年度末に納期が集中することから、売上高が当社第3四半期(1月～3月)に偏重する事業特性を有しております。従って、業績管理は年次で行っており、当社グループの第2四半期連結累計期間の業績予想については投資家へ提供する情報としての適切性・有用性に問題が生じるおそれがあるため、業績予想は通期のみ記載しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来のIFRS適用に備え、社内外の動向や当社グループへの影響等について調査を行い、その適用時期等についての検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,656,789	1,788,506
売掛金	129,853	232,721
商品	11,217	11,116
仕掛品	9,150	18,522
原材料及び貯蔵品	5,849	7,352
その他	35,471	41,965
貸倒引当金	—	△4,558
流動資産合計	1,848,331	2,095,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,760	68,719
工具、器具及び備品	587,845	603,229
リース資産	230,814	191,342
建設仮勘定	—	95,278
減価償却累計額	△607,493	△626,692
有形固定資産合計	270,928	331,878
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000	7,000
繰延税金資産	136,023	146,234
その他	6,979	5,183
投資その他の資産合計	150,002	158,417
固定資産合計	442,727	507,773
資産合計	2,291,058	2,603,401
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	—	15,038
短期借入金	200,000	200,000
リース債務	13,361	14,959
未払金	78,813	187,910
未払法人税等	8,356	26,233
賞与引当金	83,441	86,351
その他	109,033	102,264
流動負債合計	493,007	632,757
固定負債		
リース債務	13,160	11,344
資産除去債務	12,562	12,585
固定負債合計	25,723	23,930
負債合計	518,730	656,688
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,484,660	1,487,719
資本剰余金	3,059	6,118
利益剰余金	233,138	417,317
自己株式	△167	△167
株主資本合計	1,720,691	1,910,988
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△23,199	△18,026
その他の包括利益累計額合計	△23,199	△18,026
新株予約権	74,837	53,750
純資産合計	1,772,328	1,946,713
負債純資産合計	2,291,058	2,603,401

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,299,225	1,345,671
売上原価	439,473	476,339
売上総利益	859,752	869,331
販売費及び一般管理費	648,770	649,163
営業利益	210,982	220,168
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	14
補助金収入	18,421	17,302
為替差益	4,106	5,766
その他	1,486	288
営業外収益合計	24,028	23,372
営業外費用		
支払利息	2,265	2,095
その他	133	4
営業外費用合計	2,398	2,099
経常利益	232,611	241,441
特別利益		
新株予約権戻入益	4,390	21,086
特別利益合計	4,390	21,086
特別損失		
減損損失	—	624
特別損失合計	—	624
税金等調整前当期純利益	237,002	261,903
法人税、住民税及び事業税	22,439	28,865
法人税等調整額	△71,195	△10,210
法人税等合計	△48,756	18,654
当期純利益	285,758	243,248
親会社株主に帰属する当期純利益	285,758	243,248



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	285,758	243,248
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,185	5,173
その他の包括利益合計	△2,185	5,173
包括利益	283,572	248,422
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	283,572	248,422
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,481,600	1,470,317	△1,522,937	△143	1,428,837	△21,014	△21,014	78,754	1,486,577
当期変動額									
新株の発行	3,059	3,059			6,118				6,118
親会社株主に帰属する当期純利益			285,758		285,758				285,758
欠損填補		△1,470,317	1,470,317		—				—
自己株式の取得				△23	△23				△23
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						△2,185	△2,185	△3,917	△6,102
当期変動額合計	3,059	△1,467,257	1,756,075	△23	291,853	△2,185	△2,185	△3,917	285,750
当期末残高	1,484,660	3,059	233,138	△167	1,720,691	△23,199	△23,199	74,837	1,772,328

当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,484,660	3,059	233,138	△167	1,720,691	△23,199	△23,199	74,837	1,772,328
当期変動額									
新株の発行	3,059	3,059			6,118				6,118
剰余金の配当			△59,070		△59,070				△59,070
親会社株主に帰属する当期純利益			243,248		243,248				243,248
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						5,173	5,173	△21,086	△15,912
当期変動額合計	3,059	3,059	184,178	—	190,297	5,173	5,173	△21,086	174,384
当期末残高	1,487,719	6,118	417,317	△167	1,910,988	△18,026	△18,026	53,750	1,946,713

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	237,002	261,903
減価償却費	80,386	86,315
減損損失	—	624
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,367	2,909
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	4,224
受取利息及び受取配当金	△14	△14
支払利息	2,265	2,095
補助金収入	△18,421	△17,302
株式報酬費用	473	—
新株予約権戻入益	△4,390	△21,086
売上債権の増減額 (△は増加)	29,392	△96,096
棚卸資産の増減額 (△は増加)	17,182	△10,774
仕入債務の増減額 (△は減少)	△123	15,038
前払費用の増減額 (△は増加)	△3,640	9,356
未払金の増減額 (△は減少)	△50,028	1,135
未払費用の増減額 (△は減少)	9,071	2,049
前受金の増減額 (△は減少)	△18,168	7,341
未払又は未収消費税等の増減額	19,724	△17,998
その他	△904	6,981
小計	306,176	236,702
利息及び配当金の受取額	14	14
利息の支払額	△2,265	△2,095
補助金の受取額	18,421	17,302
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△37,384	△15,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,962	236,795
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△98,786	△32,479
無形固定資産の取得による支出	△18,069	△1,620
出資金の回収による収入	100	—
その他の収入	—	1,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116,755	△32,441
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△13,730	△14,456
配当金の支払額	—	△58,696
自己株式の取得による支出	△23	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,754	△73,153
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,407	516
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	152,045	131,717
現金及び現金同等物の期首残高	1,504,744	1,656,789
現金及び現金同等物の期末残高	1,656,789	1,788,506

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、CE-MS法によるメタボローム解析技術を基盤に事業を展開しており、そのサービス、製品、収益モデル等を勘案し、報告セグメントを「先端研究開発支援事業」、「ヘルスケア・ソリューション事業」としております。

「先端研究開発支援事業」では、主に顧客から受領した測定試料をメタボローム解析し、結果を報告する受託解析サービスの提供を、「ヘルスケア・ソリューション事業」では、ヘルスケア企業研究者に機能性素材開発包括支援サービスの提供などを行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発 支援事業	ヘルスケア・ ソリューション事業	計
売上高			
日本	1,032,767	47,487	1,080,254
アジアパシフィック	52,405	—	52,405
欧米	166,564	—	166,564
顧客との契約から生じる収益	1,251,738	47,487	1,299,225
外部顧客への売上高	1,251,738	47,487	1,299,225
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	1,251,738	47,487	1,299,225
セグメント利益又は損失 (△)	353,609	△142,627	210,982
セグメント資産	474,188	34,244	508,432
その他の項目			
減価償却費	79,582	804	80,386
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	98,699	665	99,364

当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発 支援事業	ヘルスケア・ ソリューション事業	計
売上高			
日本	888,452	158,818	1,047,270
アジアパシフィック	43,058	—	43,058
欧米	255,341	—	255,341
顧客との契約から生じる収益	1,186,852	158,818	1,345,671
外部顧客への売上高	1,186,852	158,818	1,345,671
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	1,186,852	158,818	1,345,671
セグメント利益又は損失 (△)	310,700	△90,532	220,168
セグメント資産	688,910	6,003	694,913
その他の項目			
減価償却費	79,325	897	80,222
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	139,370	—	139,370

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	508,432	694,913
全社資産（注）	1,782,625	1,908,487
連結財務諸表の資産合計	2,291,058	2,603,401

(注) 全社資産は、主に各報告セグメントに配分していない現金及び預金、有価証券等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	99,364	139,370	3,202	6,852	102,566	146,222

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない共用資産に係るものであります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
減損損失	－	624	624

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	287.37円	320.00円
1株当たり当期純利益	48.39円	41.14円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	285,758	243,248
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	285,758	243,248
普通株式の期中平均株式数(株)	5,904,922	5,912,994
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	－
(うち新株予約権行使による増加数(株))	－	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	第10回新株予約権(新株予約権420個)、第11回新株予約権(新株予約権295個)、第12回新株予約権(新株予約権170個)、第13回新株予約権(新株予約権295個)	第11回新株予約権(新株予約権290個)、第12回新株予約権(新株予約権170個)、第13回新株予約権(新株予約権265個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 4. その他

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	1,888	98.4
合計	1,888	98.4

- (注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。  
2. その他先端研究開発支援事業及びヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

## ② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	24,397	185.2
合計	24,397	185.2

- (注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。  
2. その他先端研究開発支援事業及びヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

## ③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	1,255,403	99.1	527,684	123.3
ヘルスケア・ ソリューション事業	236,246	480.7	82,737	1558.1
合計	1,491,649	113.3	610,421	140.9

## ④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	1,186,852	94.8
ヘルスケア・ ソリューション事業	158,818	334.4
合計	1,345,671	103.6